

文協通信

第71号

2021・4・1

(発行)高野 宗佳

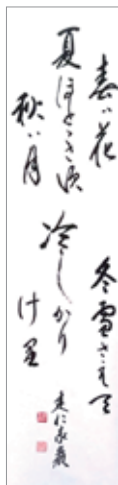
(一社)町田市文化協会

(編集)倉橋 幸二

題字・平野南秋

「花の春、月の秋」によせて ————— (一社)町田市文化協会会長 高野 宗佳

建仁寺管長 小堀泰蔵老大師筆



花暦も移ろい、新緑の美しい季節となりました。

コロナ禍も一年が過ぎ、まだまだ油断は大敵とばかりの日々ではございますが、皆様にはご清祥にてお過ごしのことと拝察申し上げます。

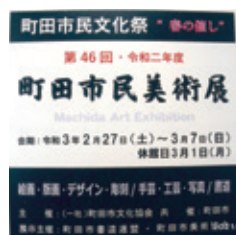
この一年、コロナ感染症が席卷し、世界中パンデミックとなりました。文化・芸術関係にも深刻な影響は大きく及び、元に戻るなど今は考えられない状況です。しかし元に戻すことばかり考えるのではなく、世の中全体の変化の中で、伝統は守りつつも、新たな学びと共に新時代の到来に対応出来ますように、明るい希望を持ちたいと存じます。

道元禅師は道歌に「春は花 夏ほととぎす 秋は月 冬 雪さえて 冷(すず)しかりけり」と詠まれております。日本人はこの素晴らしい自然の中で生まれ育って参りました。自然を愛で、心を豊かにして、充実した人生を送る喜びを観ることが出来ますように、この苦難の時だからこそ、幾星霜超えて培った素晴らしい文化力を活かして過ごしたいものと存じます。

又、当協会と致しましても「コロナに負けず!」のキャッチフレーズを掲げ町田の文化振興の為に更に精励する所存でございますので、引き続きご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

令和三年新年度にあたり、皆様のご清安をお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

観なければ後悔する第46回「市美展」を楽しむ ————— 町田市文化協会顧問 小田中 柑子



町田市立国際版画美術館の1・2階を借り切って、市美展の展示内容はいつも盛大だ。コロナ対策で混雑を予想したのか受付の記帳はなかった。初日に近いほど見学者は混んでいた。市民ならば誰でも応募でき、身近な作者の解説に触れる魅力がある。親しい仲間にあったような幸福感にも浸れる。

誘われるままに1階はやや素通りに、2階の企画展示室で高野会長に逢う。例年ならば創作陶芸の紅土会の作品が目につくのだが。でも三橋国民名誉市民や須藤紅洲先生の遺作に感銘し、大会幹事の町田市書道連盟と町田市美術協会がたの作品の説明が嬉しかった。趣味の方々に囲まれて写真を撮り、そのあけくは喫茶室で、とも

がらとしばしの逢瀬を楽しんだ。

最終日の3月7日、再び仲間と美術館へ行った。人気はやや疎らだったがゆっくり鑑賞できた。作品から遠ざかったり近づいて裏まで覗いて観たり。手芸、工芸、刺繍や人形など作者の苦心に触れもする。終日近くは落ち着いて少しは作品と同化する。生け花もあった。気がつけば、トサミズキの小花やキブシの花に春を感じた。賛助作品にしばし時を過ごす。いつもながら心に豊かさを通わせながら会場を後にした。観にきてよかったと思いながら。



コロナ禍中における町田茶道会の活動 ————— 町田茶道会理事 青木 宗裕



昨年1月に、クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号で新型コロナウイルス感染が確認されて以来、国内は勿論、全世界でも日を追って感染拡大が繰り返し、未だに終息の目処すら立たず、今日に至っています。このような状況に於いて町田茶道会では、どのように活動するべきか検討を重ね、月例茶会を席中での喫茶を行わず、更に密を避け万全の感染防止に努めつつ、「茶席の設え」を鑑賞して頂くことを実施してきました。「茶席の設え」は一席だけですが、待合を兼ねた場所でテーマを設定した企画展も併行してきました。その中でも特筆すべきは、普段の茶会では、比較が不可能である各流派の炭斗中の炭の組み方や、炉中の様子、香合

や仕覆等の様々な流派での違いをリスペクトしながら、比較展観することができました。私が思うに、このような茶会や展示活動は、茶道のダイバーシティを標榜する町田茶道会の面目躍如とも言えるのではないのでしょうか。更には「町田茶道会便り」を定期的に発行し、会員各位の茶道に関する探究心や熱意を持続して頂けるよう努めています。また、小学校で児童の皆さんと対面で行ってきた「茶道教室」を、学校の協力を得てリモートで実施したことも、この時期であればこそその試みと思います。苦労しながらも、行ってきたこれらの活動は、コロナ終息後の本会に新味と更なる広がりを与えてくれるものと信じ、この厳しい局面に於いても、停滞することなく工夫を重ね活動を継続しています。





いつも町田市文化協会の皆様には、当財団にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

今回は少しリラックスした内容をとのことでしたので、私の事を少しでも書かせていただきます。私は大の犬好き。家には物心ついた時から、秋田犬がいました。それからトイプードル、ビーグルが家族の一員となり、結婚後は、ラブラドル・レトリバーが仲間入り。当時では珍しかったのか散歩していると土佐犬に間違われることもありました。この子の名前はルーク。どこに行くにも一緒です。犬を飼ったことがなかった妻は大変でした。哺乳瓶でミルクをあげながら育て、この子が15才で亡くなるまで、娘達にとってはいい遊び相手でありいい兄貴分、私にとっては最高の相棒となりました。今だからこそ話しますが、一緒に仕事に来たこともありました。当時を思い出すとまるで会話ができていたような錯覚におちいります。こんなに身近にいた子が亡くなった時には、もう絶対に犬は飼わないと家族で話し合ったものです。…が、6か月後にはトイプードルのレイアが我が家に仲間入りし、今日に至っています。この子は目に入れても痛くないほど可愛がってきましたが、既に15才を過ぎ、いつその日が来るのかと思うととてもつらいです。ここまで読んでいただき何か気づきましたか？この子たちの名前です。映画「スターウォーズ」の主人公ルークとレイア姫です。この2匹はペットというよりは家族の一員として大切な「我が家の宝物」となりました。

以上、文化に関する内容ではなく申しわけありませんが、今後ともよろしく願いいたします。



かわいいレイア姫

第3回新春俳句大会 について

町田市俳句連盟会長 小林 絹子

残念ながらコロナ禍の緊急事態宣言により、俳句愛好者の皆様方との俳句大会は開催することが出来ませんでしたが、応募者は四十名で八十句が集まりました。御協力誠に有難うございました。

その後色々として試行錯誤を電話等で重ねまして、選句を通信でさせて頂き、点盛等は各代表五名の方々にお願い致しまして、その会場などは高野宗佳会長様のご好意に甘えさせて頂きました。感謝申し上げます。



新春俳句大会成績結果

1 位	行く年の空を洗ひし星の数	小林 絹子	6 位	来し方は渋き色合い柿落葉	笠原 泰子
2 位	賀状来る丑百態の趣向かな	三澤 一步	7 位	凍つる夜の煎薬にほふ厨かな	沼田 錦子
3 位	宇宙への夢見る未来寒昂	山崎 伸子	8 位	出合ひとはいつか一人の神無月	大長 りん
4 位	繋ぐ手に冬日やさしき老夫婦	中村 久恵	9 位	人形に見栄を切らせて傀儡師	榎本 俵
5 位	命名の一字大きく筆始	篠田 典子	10 位	踏むほどに太古の匂ひ枯落葉	草苅 温子

俳句はとても地味ではありますが、人々を優しくする文芸です。

今後も気楽に楽しみながら皆様方と一緒に進んで参りたいと思います。来春こそ皆様のご出席を頂き楽しい句会が開催されますことを祈るばかりでございます。今後とも、変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

長寿には気魄が要山笑ふ 絹子

「初めての春の市民文化祭」

町田華道協会副会長 飯田 青葩



コロナ禍で秋の文化祭が中止となり、初めて春の文化祭に参加しました。過去には市立博物館にて、特別展のコラボとして、年代物の壺やガラス花器に生けるなどの事があり、取り扱いに注意や神経を使いながらも、機会を頂き喜びと充実感を味わったものでした。今回も会場としては版画美術館ということで、花材としては香りの強いもの、虫の出るようなものなどは使わないようにと。ただ花を生けるというだけでなく、場所に合った花を生けるというひとつの勉強もできました。又、短時間で生けるという制限があったのですが、各先生方の事前準備
よく手際よく生けられました。春の彩りや、可愛い造形作品など3席で9作品でしたが、それぞれの個性豊かなお花を楽しんで頂けたのではないかと考えております。私達もお稽古では常にお花に触れていますが、コロナ禍ですべての華展が中止となり、久々に発表の場ができ「元気がでるわ!」と楽しんで参加させて頂きました。美術協会の方には朝の手入れやあげ花など、いろいろと便宜を図って頂き、大変気持ちよく終えることが出来たことを、感謝申し上げます。これからもこうした芸術や文化が皆様の心を癒し、栄養となることを願っております。



市長・副市長を囲んで



第46回の市美展が、未曾有のコロナ禍のなかで開催されました。

緊急事態宣言中でしたが、会場は徹底した感染症対策がなされ、心から関係者の皆様に感謝を申し上げます。去年の文化祭が中止となり会員も残念に思っていました。版画館での市美展は何としても実施したいとの文化協会の思いを受けて、私達、人形文化連盟会員一同は、1年程前から心を込めて人形制作に取り掛かりました。そして当日を迎えることが出来、感無量です。会員は思いを込めた作品を発表して皆様に見て頂くことが

人形制作の励みとなり、そして技術も向上していくのです。すべての道はそこに留まっていたら進歩がありません。伝統文化を維持していくには常に技術を磨く事が大切です。この度は会員14名が参加しました。種類は、木目込み人形・日本人形・手毬・洋人形・創作人形・押絵の6種類で会場が華やぎました。来館者から「コロナ禍の中、人形を見て癒されました」「優しい気持ちになりました」との感想を頂きました。これからも皆様の言葉を励みに会員一同、精進努力して参ります。皆様、「コロナに負けない」を合言葉に頑張りましょう。



第46回 町田市民美術展 町田市民文化祭“春の催し”

町田市書道連盟 宮本 博志

第46回町田市民美術展―町田市民文化祭“春の催し”が令和3年2月27日(土)から3月7日(日)まで9日間(3月1日は休館)町田国際版画美術館で開催されました。

当美術展は、第32回展(2006年度)から町田市美術協会・町田市書道連盟・創作陶芸紅土会の3団体で事業の運営が行われてきました。主催は町田市、事業主催は3団体という形でした。第45回展からは(一社)町田市文化協会が主催、共催に町田市、事業主催は3団体ということで運営されました。

第46回展からは、創作陶芸紅土会の解散に伴い、事業主催は町田市美術協会と町田市書道連盟の2団体となりました。第46回美術展には出品者が252名(うち賛助作品出品者7名)で45回展より29名減少しました。紅土会の解散、コロナ禍による創作活動、経済面への影響から出品者の減少は見込んでいましたが、町田華道協会、町田市人形文化連盟、プリザードフラワーおよびWHAISの皆さんの新規参加で最少限に止めることが出来ました。

逆に入場者数は5359名で昨年より1309名増となりました。新規団体の動員力と町田市文化協会の皆様の変わらぬご協力の賜物と心から感謝申し上げます。



令和2年度町田市民文化祭“春の催し” 第46回“町田市民美術展”

町田市美術協会会長 加瀬 友一

コロナ自粛中で収束の見えない中での開催でしたが、それぞれの思いと意気込みで、安心・安全の気配りで乗り切ることが出来ました。

これも関係者の皆様のご協力とご支援が大きな力となったことは言うまでもありません。出品を控えた会員の方々もありましたが、この状況下ですとご理解尊重しなければなりません。作品については、心配事もありましたが3団体の参加が現実となり存在感と華やかさで素晴らしい会場となりました。

町田市美術協会は、今後も市民相互の親睦と地域文化の発展を目指していきます。



議長・副議長・教育長・財団理事長と

初参加

春の文化祭「町田市民美術展」を振り返り (一社)WHAIS 代表 岡野 美紀子

46回を迎える伝統ある市美展にワイズ(WHAIS)は7作品を初めて出展いたしました。



私たちの作品は、建築模型、陶芸(土鍋)、ガラス工芸(ランプ)、家具(chachabyハウス)、茶運びロボット、手ぬぐいと…ワイズっていったい何?と思われたのではないのでしょうか。ワイズは建築家とデザイナーと監督からなる、女性のプロジェクトチームだからなのです。初めての出展でしたので、私たちを色々な角度から、見て知って頂ければと思い、出展作品を選びました。由緒ある国際版画美術館での展示はワイズにとりましてとても大きな喜びと共に、より良いものをもっとデザインしていきたいという、新たな思いを心に誓うことができました。末尾になりますが、市美展開催にあたり企画から準備片付けに携わった幹事団体の皆さまの細やかな心遣いと奉仕の精神に心から感謝申し上げます。



賛助会員のご紹介

春日古流 青木佳陽 様
きものお手入れ専門 旭屋 様
有 賀 仙 陽 様
(株)アベ企画 様
石 阪 宗 恭 様
えびす屋商事(有) 様
大塚信彰(カーテンショップ森の風) 様
岡 田 勝 仙 様
(株)華 月 様
きもの いと藤 様
木 目 田 征 様
(株)ケーユー 様
HanachaCafe 小日向庸三 様
国際ソロプチミスト町田 様
小 室 博 子 様
斉 藤 恵 津 子 様
讃 岐 恵 舟 様
(株)さがみや 様

(株)さくら建物 様
渋谷 武 己 様
鈴木 瑩 梢 様
FC町田ゼルビア 様
(株)創建 深澤 勝 様
田賀法律事務所 様
田 所 佳 伸 様
茶 懷 石 小 すぎ 様
茶 道 具 く ぼ 田 様
(株)鶴 間 製 菓 様
つちや生花店 様
(学)東京町田学園 様
(株)中 野 屋 様
原 町 田 七 福 会 様
(株)平野屋金物店 様
百 選 印 刷 (株) 様
老 舗 ひ じ か た 園 様
ホテルラポール千寿閣 様

細 野 敏 雄 様
町田商工会議所 様
(一社)町田市観光コンベンション協会 様
まほろ座MACHIDA 様
町 田 パ リ オ 様
(株)日 本 堂 様
MOA美術館町田みんなの児童作品展 様
まちだ雑学大学(代表松香光夫) 様
武相新聞(町田タイムズ社) 様
NPO町田フレンズサポート 様
(株)ミサワ商事 様
村 田 朝 子 様
(株)武藤興業 武藤充 様
和 菓 子 明 月 堂 様
(株)レンブラントホテル東京町田 様
和菓子 みのり庵和み 様

令和二年度 ご寄付者ご芳名

新井 吼優 様 (文化協会常任顧問・町田市吟詠連盟)
池田 博一 様 (文化協会理事)
五十子白和 様 (文化協会顧問・町田華道協会)
大野 悦子 様 (東京町田フラ協会)
岡野美紀子 様 (WHAIS)
小田中柑子 様 (文化協会顧問・町田市俳句連盟)
川添 吟照 様 (町田市吟詠連盟)
小林 絹子 様 (町田市俳句連盟)
鈴木 京泉 様 (町田華道協会)
須山 庸泉 様 (町田華道協会)

高野 宗佳 様 (町田茶道会)
谷山 良太 様 (映像文化研究会)
南条久美香 様 (町田市舞踊連合会)
西村 雅仙 様 (町田茶道会)
根岸 千州 様 (創作陶芸紅土会)
野中 彌榮 様 (文化協会常任顧問・町田市美術協会)
町田茶道会 様
町田市民謡協会 様
三竹 和行 様 (町田市美術協会)
宮本 博志 様 (町田市書道連盟)

(ご芳名 五十音順)

個人・団体情報

*第68回 町田華道協会展

5月15日(土)午前10時～午後6時

5月16日(日)午前10時～午後5時

会 場 町田市文化交流センター 6Fホール

主 催 町田華道協会

後 援 町田市/(一社)町田市文化協会

協 力 (一財)町田市文化・国際交流財団
閉館時間30分前までにご来場ください
さいますようお願い申し上げます



*町田市吟詠連盟夏季吟詠大会の開催

日 時 令和3年7月18日(日)

午前10時～午後3時

会 場 木曽山崎コミュニティセンター

内 容 吟詠連盟会員の青少年、大人の独吟、合吟、
構成吟、式典など

お問い合わせ先 TEL:042-728-0468(川添)

※新型コロナウイルス感染拡大により変更・中止の場合がございます
当日はマスクの着用・消毒・検温等にご協力をお願い致します

*町田茶道会 月例茶会

「茶席の設えを楽しむ茶会」のご案内

6月20日(日) 席主:裏千家 澤井宗陽

7月18日(日) 席主:江戸千家 倉持宗江

会 場 プラザ町田ビル 町田市文化交流センター5階

時 間 ①10:00～ ②10:50～ ③11:40～ ④12:30～
⑤13:20～ ⑥14:10～ ⑦15:00～ ⑧15:50～

参加費 一席1,000円(おもてなしの席もお楽しみ頂けます)

申込み 予約が必要です。お名前・住所・電話番号・ご希望の
時間を茶会の10日前迄に電話又はメールで事務局
へお申し込み下さい。

お問合せ先 TEL:044-988-1757(事務局)

mail:machida.sado@gmail.com

一般社団法人 町田市文化協会

会 長:高 野 宗 佳

住 所:〒194-0211 町田市相原町850-17

T E L:042-779-0253

E mail:machida.bunka@gmail.com